



商品管理課
おおつ としお
大津 俊夫

2019年1月に株式会社物研へ入社し、商品管理課として日々の業務に奮闘する大津俊夫。入社の際から特に印象に残っている出来事、そして今後の仕事における意気込みについて聞いた。

様々な職を経験、
望んだ仕事に向き合う

高校卒業を控え、就職することは決まっていたものの「自分にはどんな仕事に向いているのか、この先何がしたいのか」が分からなかったという大津。卒業後は物流会社でのアルバイトを始め、大工や自動車整備、製造業など短期間で様々な職場を経験した。その中で最もやりがいを感じたのが、物流会社で行った倉庫内作業だ。先輩社員がフォークリフトを自在に操る姿には、「自分もいつかフォークリフトを運転してみたい」という思いも抱いた。

物流業界に的を絞って就職活動を行う中で、縁があったのが物研だ。面接時、代表取締役の土肥から「入社後、

頑張ればフォークリフトの免許も取得できる」と言われたことが後押しとなり、物研で新たなスタートを切った。入社後は、本社の田園物流センターに勤務。毎日の就業後に先輩社員からフォークリフトの指導を受け、運転練習を重ねて念願の免許を取得した。

「いろいろな職業を経験したからこそ、自分に最も向いている、仕事にしたいと思える職業が何なのか分かった」という大津。望んでいた仕事で働ける日々は、とても充実しているという。

社長の一言から得た気づき

2020年8月からは、深阪物流センターを任せられることになった。本社での頑張りを認めてくれた上司が「大津に深阪を任せてみてはどうですか」と土肥に直談判してくれたのだ。社員は一人、パート社員が数名というメンバー構成。異動当初は戸惑いも多かったという。大量の出荷に追われて作業

が追いつかず、上司に連絡した際は「情報の共有が遅い」と叱られることもあった。

最も印象に残っているのは、深阪物流センターを任されて1か月が経った頃、土肥からかけられた言葉だ。

「深阪に異動してから、自分の現場をつくろうという意識が見えない」。

叱り文句のようにも聞こえるが、大津はこの言葉にハッと気づかされた。

「そうか。自分の現場をつくってほしいんだ！」

本社にいたときは何かと上司に頼り



経営方針発表会

BEST PARTNER LOGISTICS
BUKKEN
www.bukken-logi.co.jp

がちで、異動後も、経験や歴史の浅さから、どこか遠慮しながら業務に取り組んでいたところがあった。「教えられた手法を守らなければ」という考え方に固執してしまっていたのだ。

「社長の一言から、自分らしい現場をつくり上げていこうと思うようになったんです。商品は作業効率を意識したレイアウトに変えて管理したり、無駄な工程は省いたりして、深阪ならではのアレンジを加えるようになりました」。

“自分の現場”の向上を
目指して

その一環として現在注力しているのが「3S活動」だ。整理、整頓、清掃の3つの活動を積極的に行い、職場環境の向上を図るもので、1か月に1度、外部から専門の講師を招いて学んでいる。

学んだ内容は即座に現場へと反映。品物に看板をつける取り組みを実践した際は、誰もがピッキングがしやすく



なり、作業スピードのアップに繋がった。深阪物流センターを訪れた土肥からは「綺麗に整頓されている。これを保つてくれ」という言葉をかけてもらえたという。大津は「これからもまだまだ勉強を続け、より理想的なセンターをつくり上げていきたい」と意気込む。

「深阪を引っ張って
いきたい」

大津が現在目指すのは、深阪物流センター全体を一人でしっかり管理でき

るようになることだ。

「パートさんに対する指示出しは、実は今も苦手です。指示をするくらいなら自分でやってしまおうと仕事を抱えてしまうことも……。でも、深阪を引っ張っていく立場としては、そうした苦手意識を変えていかなければなりません。今後増えるであろうパートさんや、社員の管理をきちんと行っていきたいと思っています」。

若さみなぎる大津の挑戦は、まだまだ始まったばかり。これからの活躍を、期待をもって見守りたい。

\\ 次号もお楽しみに!!

次号予告 vol.12

Interview 櫻井 寛樹さん

Contents
今年の夏、これをやります宣言!
今月のピカイチ
7月のHAPPY BIRTHDAY

ありがとうを 伝えよう

普段はなかなか伝えられていない「ありがとう」を、この機会にぜひ伝えてみましょう！

本社

From. 中崎 佳奈さん

To. 細田 真直美さん

入社当初から優しく教えてくださり、ありがとうございます。いつも細田さんの優しさに助けられています。これからもよろしくお願いします！



本社

From. 中原 佳菜子さん

To. 国貞 美穂さん

仕事のことプライベートなことたくさん相談にのってくれて、愚痴やつまらない話でもちゃんと聞いてくれてありがとう。仕事が遅くなったときに送ってもらって凄く助かりました。たくさん「ありがとう」がありすぎて伝えきれないですが、これからもヨロシクお願いします！



本社

From. 山本 和美さん

To. 原田 由希子さん

いつも前向きに、どうすれば皆が仕事しやすいかを常に考えてくださってありがとうございます。忙しいときでも丁寧に教えていただいて感謝しています。



本社

From. 千田 祥子さん

To. 放示 貴之さん

働き始めたばかりの頃、色々なスレッシャーがあったのですが、放示さんが「大丈夫！皆助けてくれるから！」と言ってくださって、とても心強かったです☆皆さん本当に良い方々ばかりで感謝です！これからも頑張りますのでよろしくお願いします！



和泉物流センター

From. 坂井 桂子さん

To. 金子さん、櫻井さん、角さん、

いつも和泉から田園本社まで私達パートを安全運転で送迎していただき、ありがとうございます。みんなの勤務時間に合わせて何度も迎えに来ていただき感謝しています。



和泉物流センター

From. 佐野 めぐみさん

To. 皆さんへ

本社の皆さん、いつも優しく丁寧に教えてくださり、ありがとうございます。和泉の皆さん、皆さんと一緒に仕事を頑張れていると思います。いつも、ありがとうございます。



和泉物流センター

From. 隅野 麻衣さん

To. 本社の皆様へ

いつも丁寧に仕事を教えていただきありがとうございます！さり気ない声掛け、気遣い、心配りに感謝いたします。



和泉物流センター

From. 三山 まなみさん

To. 皆さまへ

とても忙しい時期に入ってきた私に丁寧に仕事を教えていただき、ありがとうございます！



今月の ピカイチ!

今回は「責任感強く、いつも周りへの気配りも欠かさない」と部門長より評価されている歌谷さんにお話を伺いました。しっかり者のリーダーとして活躍される歌谷さんから学ぶ、仕事をする上で大切な「意識」とは？



今月の
ピカイチ!

本社 現場パート
サブリーダー

うたたに みさこ
歌谷 美佐子さん
です!

仕事内容

入荷・出荷作業の全般を担当しています。主な取引先は卓球専門店ジャスポ様で、卓球ボールやラケットなどの用具一式を扱っています。その他にも、草刈り機や防衛ケーブルの会社など、幅広いジャンルの商品の入荷・出荷を行っています。

普段から意識していること

自分の現場はもちろん、他の現場の出荷状況を気にしながら仕事をしています。どこか忙しい現場があれば応援に回れるよう、広い視野を持って作業することを意識しています。

3S 活動の取り組みについて

3Sの先生に指導していただきながら、まずは「3か月目標」と「1か月目標」を立てます。そして、その目標を周りの社員に呼びかけ、達成に向けて実践します。今回の3か月目標は、消化器の防災に関するチェックをすること。1か月目標は、現場の整理整頓や、棚のレイアウトを改善すること。このように、皆さんにより取り組んでもらいやすいよう、長期的・短期的な目標に分けて考えています。

今後の目標

みんなが仲良く、何でも言い合えるような環境づくりをしていきたいと思います。現場と事務所間の連携を強化して、仕事をよりスムーズに進められるように、自分の方から積極的にコミュニケーションを取ることを意識します。

拠点長からの評価コメント

歌谷さんは面倒見が良く、細かなことへの気配りが冴えていていつも驚かされます。業務の段取りを組む時の相談事も迅速かつ的確で、日々の作業報告も全体を把握して逐一頂けるので、本当に助かっています。3S活動にもパート代表として講習や実行動にも積極的に

参加してくれており周りとの協力してしっかり結果を出すところが素晴らしいです。常にコストに対する意識や効率の事を考えている意識高い系女子です^o^/責任感の強い歌谷さん!これからも、しっかり者のリーダーとして活躍を期待しております!!



Happy
Birthday

皆さんおめでとうございます!
素敵な1年になりますように...!

横本 光江さん 谷田 智賀子さん
白木原 千世さん 下田 円さん



社内報復刊の
お知らせ

昨年より一時休刊していた社内報ですが、この度復刊することになりました!新しい窓口担当は、岩本さんです!皆さんの普段の頑張りやプライベートな一面を共有できるよう、楽しい紙面を作っていきますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします!